

## 5月19日：大型株の上昇はマーケットをけん引し、VN30指数は1,400ポイントをつける

大型株の上昇が追い風となり、水曜日のマーケットは大きく上昇、VN30指数は節目の1,400ポイントを上回った。

ホーチミン市場のVN指数は0.78%（9.81ポイント）高の1,262.49ポイントで取引を終えた。

同指数は前日0.48%（6.02ポイント）安の1,252.68ポイントで引けていた。

騰落別では235銘柄が下落、183銘柄が上昇し、46銘柄は変わらずだった。

出来高は高水準となり、売買高は6億9,440万株以上、売買代金は21兆6,000億ドン（9億3,700万米ドル）となった。

VN30指数は1.68%高の1,401.71ポイントと最高値をつけた。

同指数組入銘柄のうち、16銘柄が上昇、11銘柄が下落した。

一連の大型株が上昇し、VN指数とVN30指数を押し上げた。

上昇銘柄ではFPTグループ（FPT）、サコムバンク（STB）、ホアファットグループ（HPG）が4%を超える上昇で指数をけん引。軍隊商業銀行（MBB）、テクコムバンク（TCB）、ヴィエティンバンク（CTG）も3%を超える上昇。HDバンク（HDB）、マサングループ（MSN）、TPバンク（TPB）、SSI証券（SSI）は2%を超える上昇となった。

対して下落銘柄では、ベトジェット（VJC）、PVパワー（POW）、ビンコムリテール（VRE）が2%以上売られ、VN30指数の中で最も下げた。

「VN指数は取引最初の2時間、抵抗線付近でもみ合ったが、それから徐々に上昇し1,260ポイントを超え、その日の取引を終えた」（BIDV証券）

「外国人投資家は両市場（ホーチミン、ハノイ市場）で売り越し、投資資金は少し回復した。加えて、値上がり銘柄数と値下がり銘柄数は拮抗しており、出来高も前日と比べそれほど変わらなかった」（同証券会社）

「我々の見方では、VN 指数は今後 1,270～1,280 ポイントの上値抵抗線を再び試す可能性がある」（同証券会社）

外国人投資家はホーチミン市場ではビナムミルク（VNM）973 億ドン、VP バンク（VPB）875 億ドン、ノバランド不動産投資グループ（NVL）600 億ドンを含む計 2,409 億ドンを売り越した。一方でハノイ市場では 135 億 9,000 万ドンを売り越した。セクター別では、不動産、証券、情報技術、ヘルスケア、銀行、ゴム製品、プラスチック化学製品、食品飲料、建材が上昇。

その一方で卸売、保険、小売、エネルギー、農業、水産加工業、建設、運輸は下落した。

またハノイ市場では、HNX 指数が 0.21%高の 295.25 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 0.72%高の 294.64 ポイントだった。

売買高は約 1 億 3,100 万株で、売買代金は 2 兆 9,000 億ドンだった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。